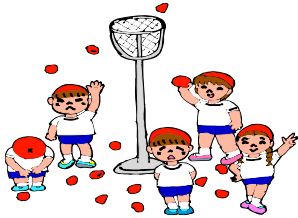


家庭教育通信

「家庭教育通信」は子ども達のすこやかな成長を願い、よりよい家庭教育について皆で考え行動することを目指して、白井市教育委員会が情報を発信するものです。

VOL.9



発行：白井市教育委員会

監修：白井市家庭教育講座講師 富澤 裕子

お問い合わせ：白井市教育委員会 教育部 生涯学習課

TEL047(492)1111

～ゆとりのあるときに、分かりやすく伝えることがポイントです～

9月に入って学校が始まりましたが、多くの子どもの体は、夏休みの束縛の少ないゆるやかなリズムが抜けていません。暑い日が続くうえに、朝型で時間割の決められた授業や学校行事の練習と忙しい日々は、特に、夜更かし・朝寝坊になっている子どもにとっては、辛いことでしょう。夏休み明けの子どもは、親が思う以上に疲れ体調を崩しやすいのです。そんな時、親はどのように子どもに接したらいいのでしょうか。

直人君の家でも、朝になると、起こしてもなかなか起きません。起きてもテレビの前でボーっとしています。「頭が痛い」「学校へ行きたくない」と言ってママを心配させ、出勤前に手こずらせる日もあります。夜は、翌朝のことを考えると早く寝かせたいのですが、直人君は翌日の学校の支度もしないでテレビを見て笑っています。ママは時計を見ながら、イライラし始めるといった悪循環に陥ってしまいました。

このように親が子どもの行動をいやだと思う時に、親は、その場で子どもの行動を止めさせようとし、親がいいと思う行動に変えさせようとしています。

そして、発する言葉は「早くしなさい！」

「グズグズしないの！」

「だから、ママが言ったでしょ！」

「自分の責任よ。知らないわよ！」

「だらしない！」といった親のイライラや怒りをはらんだトゲトゲしいものになりがちです。

体調が優れないことに加えて親の強い言葉に、子どもの心は傷つき、辛く悲しい思いをしています。

その時「分かっているよ」「うるさいナー」と反抗するのは、傷ついた自分を守るためなのです。

親は子どもを傷つけたくて言っているのでしょうか。違います。子どもの健康を案じ、自分で自分のことができるようになって、翌日の学校の準備や時間管理を一人でできるようになって欲しいのです。子どもを思う親心が、逆に子どもを傷つけ追い込んでしまう結果になっています。親にとっても、子どもにとっても、悲しいこと



です。

そこで、ママは、時間にゆとりのあるお休みの日に直人君と話してみることにしました。

ママ「直人、朝何度も君を起こすのに時間がかかって仕事に遅れそうになるので、困るの」

直人「ダッテー、眠いんだもん」

ママ「眠いんだね」

直人「学校は大変なんだよ。クーラーないし。

暑くても体育はあるし」

ママ「暑い中、頑張っているから疲れるんだね。

ママは、君が夜はよく寝ないと病気になるんじゃないかと、心配なの」

直人「ママは早く寝なさい、って言うんでしょ。

分かっているよ。だけど・・・」

ママ「分かっているけど、できないのね」

直人「うん」

ママ「じゃあ、少しずつ早く寝るようにしてみ

ない？毎日15分だけ早く寝るようにするの」

直人「15分？10分ならいいけど」

ママ「そう、10分ずつ早くしてみようか？」

直人「でも、ずーとやってたら、お昼から寝るようになったらね。アハハハハ」



直人君親子のように、二人が落ち着いている時に親の思いや気持ちを子どもに分かりやすく伝えることで、子どもは親の言葉かけを素直に聞き入れて、行動を変えやすくなります。

この後直人君も、自分で目覚まし時計をかけて早く寝るようになりました。親が命令して行動を変えさせるよりは時間がかかるでしょうが、親子関係は温かく親密になります。生活のリズムを整えながら、心を大切に育ててみませんか。

と一緒に考えてみませんか？

家庭教育の悩みや不安について相談するには、

白井市教育センター室 ☎047-492-2301

千葉県子どもと親のサポートセンター ☎0120-415-446

千葉県総合教育センター特別支援教育部 ☎043-227-1166

(障害のある・あるかもしれない子どもの養育や教育について)

養育上の悩みや非行・虐待など児童の福祉相談するには、

中央児童相談所 ☎043-253-4101

(子ども・家族110番)

白井市家庭児童相談室 ☎047-497-3477

(社福)千葉いのちの電話 ☎043-227-3900

(ひとりぼっちで悩まずに.....24時間・年中無休)

子どもの非行などを相談するには、

少年センター(千葉県警) ☎0120-783-497

県内の相談場所